

作文 提出日はすべて8/22(木)です
原稿用紙(縦書き400字詰め)は各家庭で用意してください。

応募作品名・募集要項		テーマ・内容など
14	森三郎読書感想文コンクール	・森三郎は、昭和初期の児童雑誌「赤い鳥」で新美南吉らとともに活躍した、刈谷市を代表する文化人です。 ・森三郎童話集、森三郎童話賞最優秀受賞作は、図書館ホームページでも読むことができます。
≪対 象≫全学年 ★森三郎童話集「かささぎ物語」「夜長物語」の中の一編を読んで ≪枚数等≫低学年：2枚以内 中学年・高学年：3枚以内 ★森三郎童話賞最優秀受賞作品を読んで ≪枚数等≫3枚以内 ※両方とも1行目：題名 2行目：学校名、学年、氏名 3行目から文を書き始める ○共通事項 応募票を原稿用紙にクリップかステープラーで留めて提出。		
15	青少年読書感想文全国コンクール	・課題図書、自由図書について「読書感想文の書き方」をよく読んで書きましょう。
≪対 象≫全学年 ≪枚数等≫低学年：800字以内 中・高学年：1200字以内 ※枠外に題名・学校名・学年・氏名を書く ≪その他≫1枚目表右上に応募票を添付		
16	障がい福祉ふれあい作文コンクール	・日頃の生活やボランティア活動の中で体験したこと、感じたことなど。思いやりや助け合い、優しい気持ちや温かい気持ちになったこと、感動したことなどを自由に書く。 ・参加賞あり
≪対 象≫全学年 ≪枚数等≫B4の400字詰め原稿用紙 3枚以内 ≪その他≫ ・原稿用紙の1枚目に作品タイトル、氏名、学校名、学年を記入 ・応募票を原稿用紙右上端にステープラー留め		
17	みかわの子・刈谷の子	・「自分やまわりの生活を見つめよう」をテーマに書きましょう。 ○低学年：見たこと、聞いたこと、したこと、心に浮かんだことなどを素直にのびのびと書く。先生やお友達、家族に話すように自分のことばで書く。 ○中学年：見たこと、聞いたこと、したこと、感じたこと考えたことなどをありのままに書く。本当に書きたいことを、読む人に分かりやすいように書く。 ○高学年：学校や家庭、地域の生活などをよく見つめ、その中から価値ある題材を見つけて書く。対象を自分の目で捉え直し、感動したことを、読む人の心を打つように書く。
≪対 象≫全学年 ≪枚数等≫★作文について 1年：1200字以内 2～3年：1200～1600字以内 4～6年：1600～2400字以内 ★詩については、字数制限なし ※題名・学校名・学年・氏名は枠外に書く		

作文 提出日はすべて8/22(木)です
原稿用紙(縦書き400字詰め)は各家庭で用意してください。

応募作品名・募集要項		テーマ・内容など
18	「家庭の日」作文コンクール	・家庭における親子の交流、家庭のあり方について作文にする。
≪対 象≫ 4～6 年 ≪枚数等≫ 3 枚程度(3 枚半を超えない) ≪その他≫ 1 行目：題名 2 行目：学校名、学年、氏名 3 行目から文を書き始める 応募票を 1 枚目右上に添付		